

岡山県議会議員 小林孝一郎

県政ニュース VOL.17号 (2016年5月)

いのちと暮らしを支える力

岡山の地から

12月8日 登壇

県議会での政策提言(18回目)

- 1 県と市町村との連携等について
 - (1) 連携中枢都市圏に加わらない市町村
 - (2) 県と岡山市の取組
 - ア スタンス等
 - イ 後楽園と岡山城の共同管理
- 2 雇用対策について
 - (1) 大学との就職支援協定
 - (2) 雇用のミスマッチ
 - (3) 女性の再就職
 - ア 取組の成果等
 - イ 今後の充実・強化
- 3 安全・安心の確保について
 - (1) 信号制御機の老朽化対策
 - (2) 高齢者の交通安全教育
- 4 教育について
 - (1) 組織の在り方
 - (2) 勤務サイクル
- 5 観光等について
 - (1) デスティネーションキャンペーン
 - ア プレキャンペーン
 - イ セールスポイント
 - ウ 岡山市との連携
 - (2) シリコンバレーのネットワークの活用
 - (3) 備前焼の活用
 - (4) 旧閑谷学校
 - (5) オーストラリア
 - ア 南オーストラリア州との交流
 - イ プロモーションの推進
 - ウ インバウンド

地元紙



環境文化関係の団体要望受け

議会では毎回登壇

岡山エリア | 地域 | 国内外 | エンタメ | ライフ@岡山 | 動画 | コラム | 特集 | タウン

ホーム > 岡山エリア > 主要 > 春にも幻想庭園と鳥城灯源郷を 知事方針、16年観光企画と連携

春にも幻想庭園と鳥城灯源郷を 知事方針、16年観光企画と連携

シェア ツイート

11月定例岡山県議会は8日、本会議を再開。一般質問に入り、久徳大輔(自民、高梁市)、須増伸子(共産、倉敷市・都窪郡)、荒島俊造(公明、岡山市南区)、小林孝一郎(自民、同)の4氏が県政全般をたじた。伊原木隆太知事は、「JRとタイアップした来春の大型観光企画・デスティネーションキャンペーンに合わせ、夏と秋に行っている後楽園「幻想庭園」と岡山城「鳥城灯源郷」を春に初めて開く方針を明らかにした。

小林氏は、来年4～6月に全国展開する同キャンペーンに関し、岡山市との連携策を質問。知事は「(幻想庭園と鳥城灯源郷)春では初めて、33日間にわたって行う。(県と市の協議会による)月見橋周辺のライトアップを行うなど、しっかり連携していく」と述べた。県によると、4月29日～5月31日の予定。

幻想庭園は後楽園を管理する県、鳥城灯源郷は岡山城を管理する岡山市が別日程で手掛けているが、昨夏から同時開催。合計の入場者数は今夏(8月の1カ月間)が約7万5千人、今秋(11月20～29日)が約2万6千人だった。

2015年度は環境文化保健福祉委員長として、おかやまマラソンや環境問題、医療介護そして福祉の充実に取り組み、地域の声を議会に届けました。



- ・ 広島大学附属福山高校 卒業
- ・ 岡山大学医学部医学科 卒業
- ・ 岡山政経塾 9期生
- ・ 岡山労災病院 内科非常勤
- ・ 2015年 環境文化保健福祉委員長
- ・ 2016年 教育再生・子ども応援特別委員長

挑戦

新しい力、岡山の地から!!

岡山県議会議員 小林孝一郎
 県政ニュース VOL.18 号 (2016年5月)
いのちと暮らしを支える力
岡山の地から

県政報告



精神保健福祉の充実に向けて 児島湖の自然環境を守る

岡山エリア | 地域 | 国内外 | エンタメ | ライフ@岡山 | 動画 | コラム | 特集 | タウン

ホーム > 岡山エリア > 主要 > 県教育シンポ、動画で成果波及を 知事「議論を広く県民と共有」

県教育シンポ、動画で成果波及を 知事「議論を広く県民と共有」

シェア ツイート

2月定例岡山県議会は2日、本会議を再開。一般質問に入り、蜂谷弘美（自民、岡山市北区・加賀郡）、氏平三穂子（共産、同市中区）、小林孝一郎（自民、同市南区）、住吉良久（民主・県民クラブ、玉野市）の4氏が県政全般をただした。伊原木隆太知事は、5月の「G7倉敷教育大臣会合」に先立って開く県主催の教育シンポジウムについて、ダイジェスト動画の制作などを通じて成果の波及を図る考えを示した。

小林氏は、シンポをインターネット中継するなど効果的なPRを提案。知事は「議論を広く県民と共有するため、ダイジェスト動画や講演録の県ホームページへの掲載、県内の高校等へのDVD配布などを計画している」と述べた。

シンポは4月30日に倉敷市の倉敷アイビースクエアで開き、国際的に活躍する人材の育成をテーマに基調講演やパネルディスカッションがある。県は様子を録画したDVDを県内の高校や市町村教委などに配る予定。

3月2日 登壇

県議会での政策提言(19回目)

- | | | |
|------------------|--|-----|
| 1 地域経済分析システムについて | 6 教育行政について | 地元紙 |
| 2 せとうち観光推進機構について | (1) 教師の不祥事
(2) 行政職の活用 | |
| 3 G7倉敷教育大臣会合について | 7 人口問題について | 地元紙 |
| 4 旭川水害タイムラインについて | (1) 移住
ア 希望地域ランキング変動の要因
イ ポータルサイトの改訂等
(2) 若者の流出防止 | |
| 5 農林水産行政について | | |
| (1) スギ花粉対策 | | |
| (2) 農作物鳥獣被害防止対策 | | |
| ア 集落柵 | | |
| イ 専門員の配置 | | |



岡山市南区を中心に活動しています

1977年8月8日生まれ 38歳

Blog www.koichiro-k.net
 twitter [kobayashi_info](https://twitter.com/kobayashi_info)

Mail info@koichiro-k.net
 facebook [小林孝一郎]

小林孝一郎 岡山

検索

小林孝一郎事務所
 〒702-8035 岡山市南区福浜町15-10 1F
 TEL/FAX 086-238-0516

(お知らせ) 2016年度は、農林水産委員会と、教育再生・子ども応援特別委員会(委員長)に所属します。